

2016地域デザインカレッジ
「おかえり子どもチーム」調査より

服織地区

〈服織小学校〉

- ・ 児童数が約**1000人**

〈学童〉

- ・ 服織小学区は**2か所**
- ・ 時間は**18時まで**。
- ・ 定員は現在登録**85名**
2年生までしか使えない。

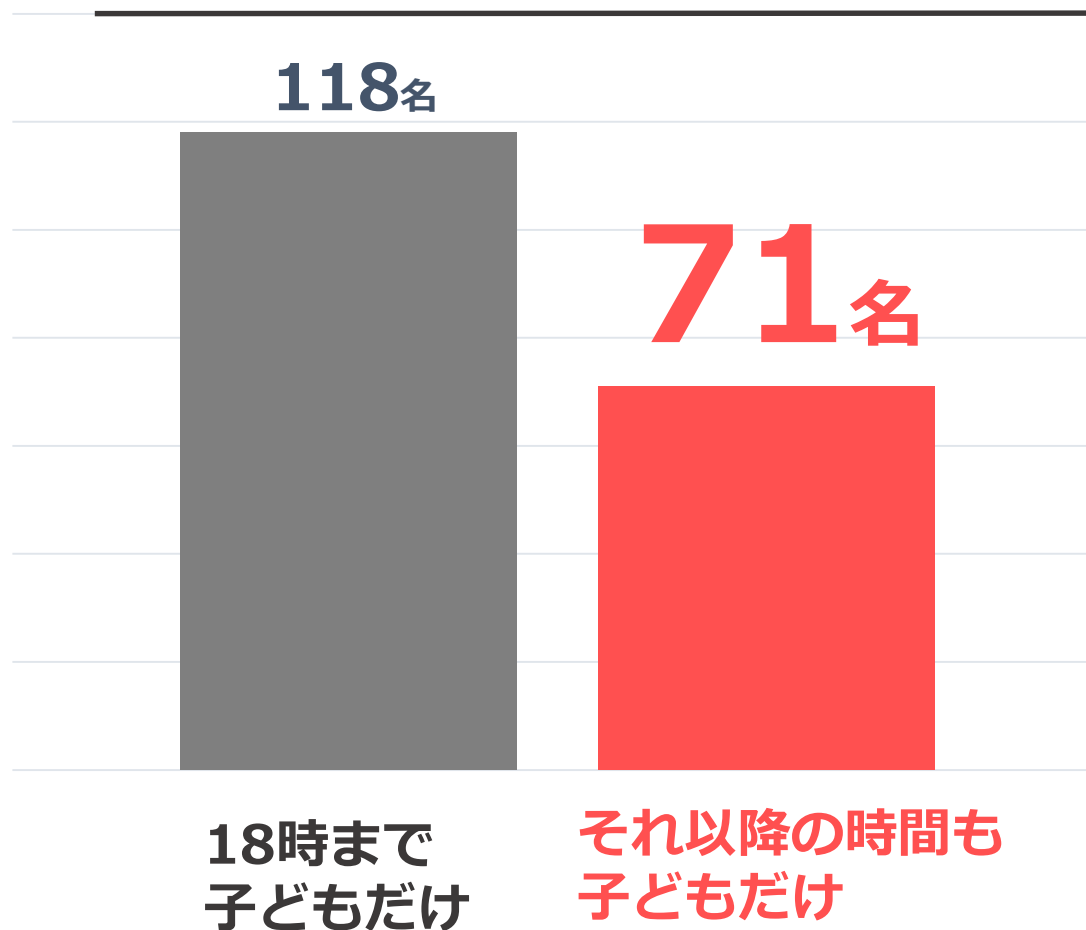
満観峰

用宗

神明宮

私たちが取り組む動機

放課後一人で過ごす時間



▼
夜20時まで過ごせる居場所を作ろう！

はとりきっずぴあの立ち上げ

- H28.12** **地区社協と社福職員、その他サポート団体の協力を得て立ち上げ準備開始**
- H29.1** 名前と対象者、活動計画決め
- H29.2** 活動内容決め
- H29.3** **自治会、地区社協、小学校、児童館へ広報**
- H29.4** プレオープン1回目
- H29.5** プレオープン2回目
- H29.6** **はとりきっずぴあオープン**

活動内容

開催日 毎月第2,4月曜日 **14:00~20:00**

※月曜日は児童館が休みのため

場 所 小学校より徒歩**5分** 法人事業所内

費 用 無料(夕食希望の場合お弁当**300円**で手配)

対 象 小学生全学年(服織地区)

内 容 宿題、遊び

定 員 **15名**

登 録 **11名** (述べ84名参加) H30.1現在



活動してみたら



子どもが多く、子ども一人一人と向き合う余裕がない



専業主婦だけど、赤ちゃんの世話があり、毎日上の子どもの友達が家に来るのでしんどい

1名 / 10名

本来の対象である
「放課後子どもだけで過ごす家庭」の利用が少ない？

本来の対象者に声が届いてるのか？

ニーズの検証をしてみよう！

▶ 「NPO法人 POPOLO」 訪問 H29.11.24

フードバンク事業などを行い、子ども食堂などの居場所作りをしている団体のサポートも行っている団体。

▶ ひとり親世帯 3 名にヒアリングを実施 H29.12

静岡母子寡婦会に、ひとり親世帯の母親3名を紹介していただき、ニーズ調査を行った。

私たちの提案

Step

1 制度を調べる

Step

2 収支のシュミレーション作成

Step

3 理事会の承認

Step

4 人・場所の確保、運営準備

Step

5 事業の実施

3年後には

「きつずぴあは、
ぼく(わたし)の居場所だよ」

と言える子を **100**人にする！